

第43回群馬県こころの県民講座

子どもの人間関係について…

この講演会で、つながり依存研究についての第一人者である土井隆義先生からお話をうかがい、つながり過剰症候群についての理解を深めてみませんか。

つながり過剰症候群の時代 ～子どもの人間関係をめぐる現状と課題～

講師：筑波大学

人文社会系 教授

土井 隆義 先生

日時：令和2年9月6日(日)

13時30分～15時30分

(12時30分開場)

場所：群馬会館 ホール

定員：140人(裏面に申込書あり)

(事前申込制、先着順、入場無料、どなたでも申込みできます。)



※ 新型コロナウイルス感染症が拡大した場合は、本県民講座を中止することがあります。中止の場合は、群馬県のホームページに掲載いたしますので、ご確認ください。

土井 隆義 先生 プロフィール

1960年、山口県生まれ。筑波大学人文社会系教授。社会学専攻(社会病理学・逸脱行動論・犯罪社会学)。今日の若者たちが抱えている生きづらさの内実と、その社会的背景について、青少年犯罪などの病理現象を糸口に、社会意識論や人間関係論の観点から考察を進めている。

【著書】『「宿命」を生きる若者たち ～格差と幸福をつなぐもの～』岩波ブックレット

『つながりを煽られる子どもたち ～ネット依存といじめ問題を考える～』岩波ブックレット

『友だち地獄 ～「空気を読む」世代のサバイバル～』ちくま新書

『人間失格? ～「罪」を犯した少年と社会をつなぐ～』日本図書センター ほか多数。

主催 群馬県こころの健康センター (ぐんま県民カレッジ連携講座)

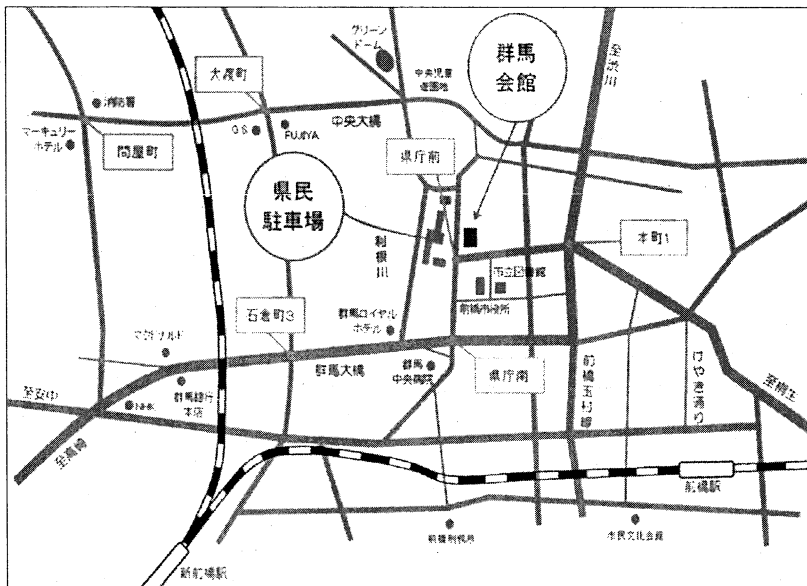
第43回 こころの県民講座9/6(日) 参加申込書

◆下欄に参加希望者をご記入ください。

※個人でお申し込みの場合は、申込代表者名、所属名のご記入は不要ですが、連絡先電話番号はご記入ください。お送りいただいた個人情報は当講座運営以外の目的には使用しません。

参加者について		手話通訳・要約筆記・ 車椅子利用の希望
申込者(参加者) のお名前	ふりがな	(有・無)
ご住所または所属		
電話番号	— —	
他参加者のお名前 ※2人以上で 参加される場合	ふりがな	(有・無)
	ふりがな	(有・無)
	ふりがな	(有・無)
		(有・無)

※別添の「参加者行動ポリシー」をよくご確認ください、研修当日は「健康状態申告書」を受付にご提出ください。



群馬会館
所在地 前橋市大手町2丁目1番1号
☎ 027-226-4850

交通案内:
 ■関越道【前橋インターチェンジ】より車で約10分
 ■両毛線【前橋駅】よりバスで約6分
 ■上越線【新前橋駅】よりバスで約7分

※駐車場は、県庁構内県民駐車場をご利用ください。
 (2時間無料、30分を超過毎に100円有料)
 ※駐車場に限りがありますので、できる限り公共交通機関の利用又は乗り合わせの上、お越しください。

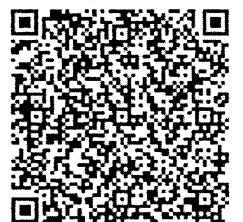
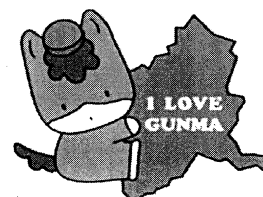
【申込方法】

上記申込書に記入の上、令和2年8月26日(水)までに郵送、FAX、電話または電子申請QRコードでお申し込みください。

* 定員を越えた場合のみ、9月1日(火)までにお断りのご連絡をいたします。
 (定員に余裕がある場合は、当日参加も可能です。)

【申し込み・問い合わせ先】

群馬県こころの健康センター 相談援助第二係 ※送付状不要
 〒379-2166 前橋市野中町368
 電話 027-263-1166 FAX 027-261-9912



令和2年度こころの県民講座に参加される方へ

本研修会に参加される方は新型コロナウイルス感染症予防のため、次の点に御注意いただくとともに、担当者の指示に従ってください。

1 参加当日までのお願い

新型コロナウイルス感染症が拡大した場合は、急遽中止する場合があります。中止の場合は、県のホームページに掲載いたしますので、御確認願います。

2 当日のお願い

- (1) 当日朝、必ず検温を行っていただき、発熱等ある場合、体調不良時は参加を御遠慮ください。
- (2) 別紙1（健康状態申告書）を記載の上、受付に御提出ください。
- (3) 入場時、検温を行いますので御了承ください。また、会場内ではマスクの着用をお願いします。
- (4) 手指消毒液を会場に設置しますので御利用ください。また、適宜トイレ等での手洗いに御協力をお願いします。

3 研修終了後のお願い

- (1) 出席予定者から感染者が出た場合、健康状態申告書に基づき、その他の出席者に対して連絡をとること、また、保健所などの聞き取りに協力することを御了承ください。
- (2) 濃厚接触者になった場合には、接触してから14日間を目安に自宅待機の要請が行われることを御了承ください。

4 適切な環境管理

人を密集させない環境を確保するため、本研修会はホールの定員の半数以下としています。

(別紙1)

健康状態申告書

記入日：令和 年 月 日

【基本情報】

所属・氏名・性別	所属 氏名 (男・女)
生年月日・年齢	S・H 年 月 日 (歳)
住所(住居地)	
緊急連絡先	() - [所属・自宅・携帯]

【症状確認】

症状	「あり」の場合は () に時期等を記入
体温	℃
息苦しさ	あり () ・ なし
せき	あり () ・ なし
全身倦怠感(強いだるさ)	あり () ・ なし
咽頭痛(のどの痛み)	あり () ・ なし
味覚・嗅覚異常	あり () ・ なし
関節痛・筋肉痛	あり () ・ なし
下痢	あり () ・ なし
海外・県外への行動 (14日以内)	あり (場所:) ・ なし

- ※1 収集した個人情報は、感染防止の目的達成のために利用し、法令に基づく場合または本人の同意がある場合を除き、他に利用及び提供することはいたしません。
- ※2 参加者に感染者が出た場合における保健所の聞き取り調査への協力をお願いします。
- ※3 濃厚接触者となった場合は、14日間を目安に自宅待機をお願いすることがありますので予め御了承ください。